

■工学研究科 電気・情報系専攻 電気情報システム工学分野

○ディプロマ・ポリシー

【博士前期課程】

電気・情報系専攻電気情報システム工学分野では、工学研究科のディプロマ・ポリシーのもと、以下の項目を学位授与のために身に付けるべき能力とし、これらの能力を修得した者に修士（工学）の学位を授与する。

1. 技術者および研究者として、豊かな教養と高い倫理観を培い、社会貢献と責任について考える能力を身に付けている。
2. 技術者・研究者間でのコミュニケーションに必要なプレゼンテーション技術を習得し、論理的な思考力、読解力、記述力を養うことにより、国際社会において必要なコミュニケーション能力と必要な語学力を身に付けている。
3. 電気電子システム領域、または、システム／制御工学領域、または、情報通信システム工学領域とその周辺の研究領域に関する高度な専門的知識を習得し、実社会の問題を認識し、課題設定を行うことができ、問題を解決することができる。
4. 課題に関連する事項を自ら調査学習し、計画的に課題の解を追求することにより、基礎知識の応用能力、問題解決・探求能力・実践能力を身に付けている。

【博士後期課程】

電気・情報系専攻電気情報システム工学分野では、工学研究科のディプロマ・ポリシーのもと、以下の項目を学位授与のために身に付けるべき能力とし、これらの能力を修得した者に博士（工学）の学位を授与する。

1. 技術者および研究者として、高度で豊かな教養と厳格な倫理観を培い、社会貢献と責任について考える能力を身に付けている。
2. 国際社会における技術者・研究者間でのコミュニケーションに必要な十分な語学力およびプレゼンテーション技術を習得し、論理的な思考力、読解力、記述力を養うことにより、必要なコミュニケーション能力を身に付けている。また、国際学会等でプレゼンテーションを行うために十分な語学力および論文執筆能力を有している。
3. 電気電子システム領域、または、システム／制御工学領域、または、情報通信システム工学領域とその周辺の研究領域に関する高度な専門的知識を習得し、実社会の問題を認識し解決する能力および社会的な要請による研究課題を開拓する研究実践能力を身に付けている。
4. 課題に関連する事項を自ら調査学習し、計画的に課題の解を追求することにより、基礎知識の応用能力、問題解決・探求能力および、他分野に応用できる思考能力も身に付けている。

5. 電気情報システム工学分野の幅広い基礎知識と高度な専門知識を駆使した研究指導能力およびプロジェクト等をマネジメントする能力を身に付けている。